

・株主さま限定・

熊本総合車両所見学ツアー

各回25名(計50名)さまご招待 【同伴者は1名さままで
6歳以上対象】

九州新幹線車両の整備、点検を行っている「熊本総合車両所」の見学ツアーを株主さま限定で開催いたします。普段は見るできない車両所の作業場等へご案内いたします。「午前」「午後」から1つ選んでご応募ください。

日時 **2024年2月26日(月)**
午前 9:00～12:30頃／午後 14:00～17:30頃

集合解散 **JR熊本駅** ※熊本駅からは専用バスでご案内いたします。

申込方法 右のQRコード*を読み取っていただくか、インターネットにて **JR九州 株主さまイベント** 検索と検索いただき、申込フォームよりお申込みください。
https://www.jrkyushu.co.jp/company/ir/library/shareholder_event/

対象者 2023年9月末時点にて当社株主名簿に記載されている、1単位(100株)以上の株式を保有する株主さま

応募期間 **2023年12月20日(水) 9:00～
2024年1月5日(金) 17:00まで**

参加費 **無料** ※集合場所までの交通費および宿泊費等は参加者さまのご負担とさせていただきます。

抽選結果の通知は2024年1月下旬以降に当選者への発送をもって代えさせていただきます。

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。



株主さま限定「株式上場7周年記念キャンペーン」イベント

株主の皆さまへの感謝の思いを込めて、株式上場7周年記念キャンペーンを開催したところ、3万人を超える多数の株主さまにご応募いただきました。誠にありがとうございました。

キャンペーンの一環として、2023年11月10日には、当社社長によるトークショー＆「SL人吉」「A列車で行こう」貸切ツアーを開催しました。株主の皆さまにご参加いただくイベントとして初開催となった今回のイベントでは、代表取締役社長執行役員の古宮洋二がフリー鉄道アナウンサーの田代剛氏と当社のこれまでの取り組みや、事業運営等について語りました。ご参加の株主さまから頂戴したご質問にお答えするコーナーでは観光やまちづくり、組織づくりに関するご質問にお答えするとともに、当社に関するクイズも実施し、当社事業に対する理解を深めていただきました。

また、2024年春に引退する「SL人吉」や普段は熊本駅～三角駅間を運行している「A列車で行こう」にご乗車いただき、鉄道での旅をお楽しみいただきました。



トークショー



SL人吉



A列車で行こう

株主の皆さまへ

JR九州REPORT 2023



クルーズトレイン「ななつ星 in 九州」



10th Anniversary

INDEX	● TOP MESSAGE	1
	● 2024年 3月期 第2四半期 決算概要	3
	● 株主優待	4
	● JR九州のあゆみとこれから	5
	● TOPICS	7
	● 株主さま限定イベントのご案内	11

株主の皆さまにおかれましては、当社グループの事業運営に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、2024年3月期中間報告書「JR九州REPORT2023」をお届けするにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

当社グループはあるべき姿である「安全とサービスを基盤として九州、日本、そしてアジアの元気をつくる企業グループ」の実現に向けて、会社発足時からの「挑戦するDNA」を大切に、鉄道をベースに「住みたい、働きたい、訪れたい」まちづくりを積極果敢に推進しています。

このような中、2017年7月の九州北部豪雨により不通となっていた日田彦山線の一部区間に、本年8月28日に「日田彦山線BRT（BRTひこぼしライン）」を開業しました。「ひと、地域、みらいにやさしい」をコンセプトに掲げ、鉄道時代から3倍に駅を増やすなど利便性の向上を図りました。「日田彦山線の星」となるようにという願いを込めた路線名の通り、地域の新たな交通モデルとして今後もサービスの向上に努めてまいります。

また、西九州エリアにおいては、2022年9月に開業した西九州新幹線を起爆剤としたまちづくりを推進しており、本年10月1日に佐賀県嬉野市に宿泊施設「嬉野八十八（やどや）」を開業しました。また、長崎駅周辺ではJR長崎駅ビルの開発を進めており、11月10日には同ビル内に「アミュプラザ長崎 新館」を開業しました。2024年初頭には九州初のマリオットブランドとなる「長崎マリオットホテル」が開業します。

これらの取り組みや移動需要の回復による鉄道旅客運輸収入の増加等により、当社グループの2024年3月期通期業績予想につきましては、営業収益は増収、営業利益等は増益の見込みです。

株主還元につきましては、株主の皆さまに対する利益の還元を経営上重要な施策の一つと位置づけており、長期安定的に行っていくことが重要と考えております。現行の株主還元方針に基づき2024年3月期の配当は、1株当たり年間配当金93円を予定しています。

株主の皆さまにおかれましては、引き続き、当社グループの事業活動にご愛顧とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長執行役員

古宮 洋二

▶ 社長からのメッセージ

社長から株主さまへのご挨拶や、フリー鉄道アナウンサー田代 剛氏との対談を動画でご覧いただけます。

※動画の公開期間：2024年3月31日まで



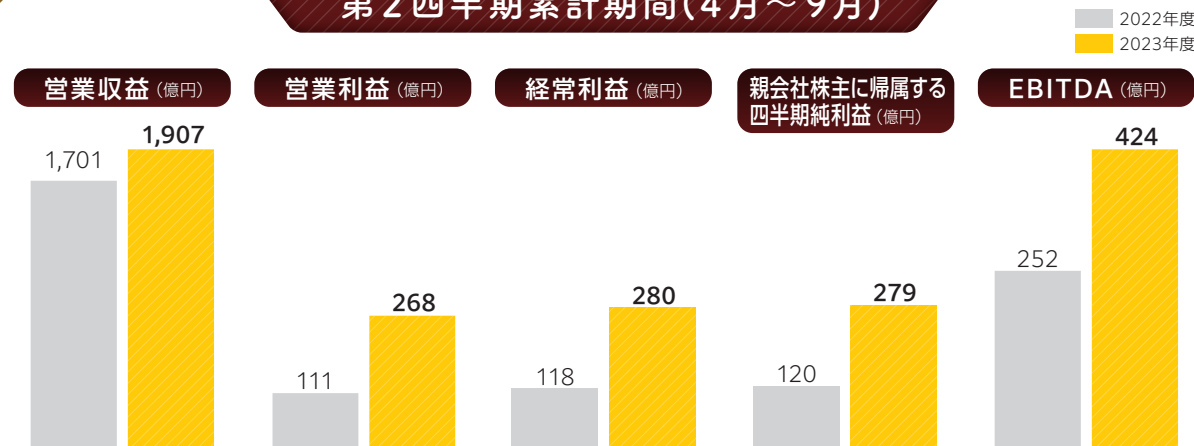
「トップメッセージ」からご覧いただけます▶

●2024年3月期 第2四半期の連結業績

当社グループにおきましては、「JR九州グループ中期経営計画2022-2024」のもと、3つの重点戦略として掲げる「事業構造改革の完遂」及び「豊かなまちづくりモデルの創造」、「新たな貢献領域での事業展開」を推進するとともに、重点戦略の実行を支える「戦略実行・実現を担う人づくり」及び「グループ一体で戦略を推進する基盤づくり」に注力してまいりました。

この結果、第2四半期におきましては、社会経済活動の正常化が一層進み、鉄道事業を始めとした各事業における需要が緩やかに回復したことなどにより、営業収益は1,907億32百万円（前年同期比112.1%）、営業利益は268億16百万円（同239.8%）、経常利益は280億50百万円（同236.8%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は過去最高の279億89百万円（同233.2%）、EBITDAは424億5百万円（同168.1%）となりました。

第2四半期累計期間（4月～9月）



株主MEMO

会社概要

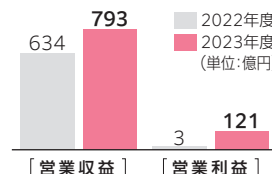
社名	九州旅客鉄道株式会社	資本金	160億円
設立	1987年4月1日	社員数	7,311人（2023年4月1日現在）
本社	福岡県福岡市博多区博多駅前三丁目25番21号	発行済株式総数	157,301,600株
		株主数	175,571人（2023年3月31日現在）

●セグメント別の概況

運輸サービス

増収・増益

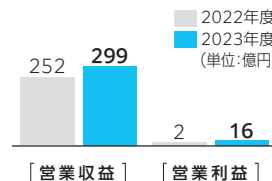
営業収益及び営業利益は、鉄道旅客運輸収入の増などにより増収・増益。



流通・外食

増収・増益

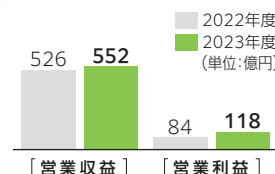
営業収益及び営業利益は、小売業の収入増などにより増収・増益。



不動産・ホテル

増収・増益

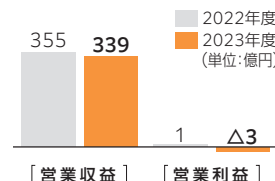
営業収益及び営業利益は、ホテル業の収入増などにより増収・増益。



建設

減収・減益

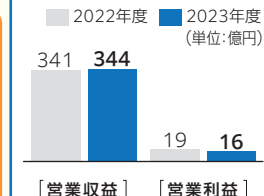
営業収益及び営業利益は、工事の減などにより減収・減益。



ビジネスサービス

増収・減益

営業収益及び営業利益は、前年並み。



株主優待

(2024年6月30日まで有効)

鉄道株主優待券



1枚につき、お一人さま1日に限りJR九州管内の普通・快速列車に乗り放題
※九州新幹線、西九州新幹線及びその他の特急列車等をご利用になる場合は、別途、特急券等の購入が必要です。

JR九州グループ株主優待券



JR九州グループの各利用対象施設で現金同様にご利用いただける割引券（共通券タイプ）

JR九州高速船株主優待割引券



国際航路往復（福岡～釜山）または国内航路でご利用いただける割引券
※航路が運航する場合に限りします。

NEW!!

優待利用対象施設のご紹介

2023年10月1日「嬉野 八十八」開業!!

全36室「源泉100%かけ流し」の温泉を完備し、うれしの茶の魅力が様々な形で味わえます。また、「西九州の豊かな食」と西九州の工芸・風土を注ぎ込んだ“地域の価値を表現する空間”でお迎えいたします。皆さまのご宿泊をお待ちしております。

住所：佐賀県嬉野市嬉野町大字下宿丙2400-30
TEL：0954-20-2188
URL：<https://ureshino88.jp/>



おすすめ情報

「黒糖ドーナツ棒」のフジバンビがJR九州グループの仲間入り!!

2023年6月に「黒糖ドーナツ棒」シリーズでおなじみの株式会社フジバンビを子会社化しました。オンラインショップや福岡・熊本のお店などで、ぜひ買い求めください!



新D&S列車 特急「かんぱち・いちろく」デビュー!

2024年春に、福岡・大分デスティネーションキャンペーンの開催に合わせて新しいD&S列車 特急「かんぱち・いちろく」の運行を開始します! 博多～由布院～別府間を1日片道1便運行し、沿線の食・歴史・伝統・自然を五感で楽しむことができる新D&S列車です。皆さまのご乗車をお待ちしております。



至福岡旅!
大吉の旅!
福岡・大分

JR九州のあゆみとこれから

36 years HISTORY

1987年に、「日本国有鉄道」の分割民営化によってJR九州が発足しました。会社発足から鉄道事業の収支改善を進めるとともに、「挑戦するDNA」を大切に、駅ビルやホテル・マンションなどその事業領域を拡大してきました。これからも安全・安心なモビリティサービスの提供を中核に、地域の特性を活かしたまちづくりを通じて、九州の持続的な発展に貢献していきます。

1987

九州旅客鉄道株式会社発足



国際航路開設「ビートル2世」



高級中華レストラン「華都飯店」



ハウステンボスジェイアール全日空ホテル



ステーションホテル小倉



うまや



JR博多シティ



別府温泉 竹と椿のお宿 花べっぴん



JRおおいのシティ



奥日田温泉うめびき



アミュプラザくまもと



ABURAYAMA FUKUOKA



長崎マリOTTホテル

- 初の分譲マンション「MJR笹丘」販売開始
- (株)ジェイアール九州ファーストフーズ設立

- 「ハウステンボスジェイアール全日空ホテル」開業
※現ホテルオークラJRハウステンボス
- ジェイアール九州リーテイル(株)設立
- ジェイアール九州フードサービス(株)設立
- 「アミュプラザ長崎」開業、
「JR九州ホテル長崎」開業
- 「うまや」東京赤坂に開業

- 農業生産法人(株)JR九州ファーム大分設立
- 「JR博多シティ」開業
- 養鶏事業に参入、
JR九州たまごファーム(株)設立

- 「JRおおいのシティ」開業、
「JR九州ホテル プラッサム大分」開業
- 「JRJP博多ビル」開業

- 「THE BLOSSOM HIBIYA」開業、
「THE BLOSSOM HAKATA Premier」開業
- (株)萬坊の株式取得
- JR九州アセット
マネジメント(株)設立
- 「アミュプラザくまもと」開業
- (株)ヌルボン設立

- JR九州保険
コンサルティング(株)設立
- (株)フジビの株式取得
- JR九州建設グループ
ホールディングス(株)設立

不動産・ホテル

流通・外食

建設

ビジネスサービス

- 国際航路開設「ビートル2世」就航
福岡～釜山間(2時間55分)
- 高級中華レストラン
「華都飯店」開業

- 「JR内野カントリークラブ」開業
- 「ホテルプラッサム福岡」開業

- 「ステーションホテル小倉」開業
※現JR九州ステーションホテル小倉
- 新小倉駅ビル(アミュプラザ)開業
- 「アミュプラザ鹿児島」開業



アミュプラザ長崎

アミュプラザ鹿児島

- 介護付有料
老人ホーム
「SJR別院」
開業

- JR九州グループ
クレジットカード
「JQ CARD」
会員募集開始

- 「別府温泉
竹と椿のお宿
花べっぴん」開業



JR九州ホテル プラッサム新宿

- タイにおける
ホテル事業参入
- 「六本松421」開業
- キャタピラー九州(株)の全株式取得
- 「奥日田温泉うめびき」開業

- 「アミュプラザ
みやざき」開業
- 長崎マリOTTホテル開業予定
- 東京に分譲マンション
初進出(MJR深川住吉)

- 「THE BLOSSOM KYOTO」開業
- JR九州リージョナルデザイン(株)設立
- JR九州ホテルマネジメント(株)設立

鉄道事業

1987 1988 1989 1990 1991 1992 1993 1994 1995 1996 1997 1998 1999 2000 2001 2002 2003 2004 2005 2006 2007 2008 2009 2010 2011 2012 2013 2014 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023 2024

- 特急「ゆふいんの森」運行開始
- ダイヤ改正
(1回目)

- 大村線電化開業
(早岐～ハウステンボス間)

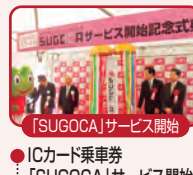
- 初の運賃
改定実施



JR九州ウォーキング開催

- 第1回JR九州
ウォーキング開催
- 豊肥本線電化開業
(熊本～肥後大津間)

- 新・特急回数券「2枚きっぷ」
「4枚きっぷ」登場
- 篠栗線・筑豊本線(福北ゆたか線)電化開業
(篠栗線全線、筑豊本線 折尾～桂川間)



SUGOCAサービス開始

- ICカード乗車券
「SUGOCA」サービス開始
- 安全創造館開設
- 九州新幹線全線開業
- 特急「指宿のたまて箱」
運行開始



安全創造館開設

- JRKYUSHU SWEET TRAIN
「或る列車」運行開始
※現「或る列車」

- 門司港駅復原工事了
- 特急「36ぶらす3」
運行開始

- 特急「かんばちいちろく」
運行開始予定
- 香椎線にて運転士以外の
係員が前頭に乗務する
自動運転を実現予定

運輸サービス



ゆふいんの森



九州横断特急



九州新幹線



SL人吉



指宿のたまて箱



クルーズトレイン「ななつ星in九州」



JRKYUSHU SWEET TRAIN「或る列車」



かわせみ やませみ



36ぶらす3



西九州新幹線

地域のおもいをのせて… 日田彦山線 BRT ひこぼしライン開業

2017年7月の九州北部豪雨により被災した日田彦山線 添田駅～夜明・日田駅間を新たに繋げるBRTひこぼしライン(正式名称:日田彦山線BRT)が2023年8月28日に開業しました。

“ひと、地域、みらいにやさしい”をコンセプトに掲げ、BRTの特性を活かした、時間帯に応じた運行ルートの設定や、学校や商業施設、病院前など、生活拠点への新駅の設定、使いやすいダイヤ設定など、全てのお客さまにご利用していただきやすい交通機関を目指しました。また、BRTの車両には、環境にやさしいEVバスも導入。走行中の二酸化炭素排出量ゼロで、自然あふれる緑豊かな沿線環境に配慮しました。

愛称名のとおり日田彦山線の星として、地域の皆様や訪れるお客さまなど、すべての方にとって親しまれる路線として輝き続けるよう、今後とも取り組んでまいります。



未来への
新たな架け橋



「BRTひこぼしライン」ロゴマーク

COMMENT

今回のBRTは「復旧」ではなく、「新たな開業」として、「お客さまがご利用しやすい、やさしい交通機関」を目指し準備を進めてきました。

ダイヤ、運行ルートなどは住民の方にヒアリングを実施。愛称名やデザインとともに基本コンセプトをまとめ、地域の皆様のご協力をいただきながら、チーム一丸で作り上げたのが、このBRTひこぼしラインです。

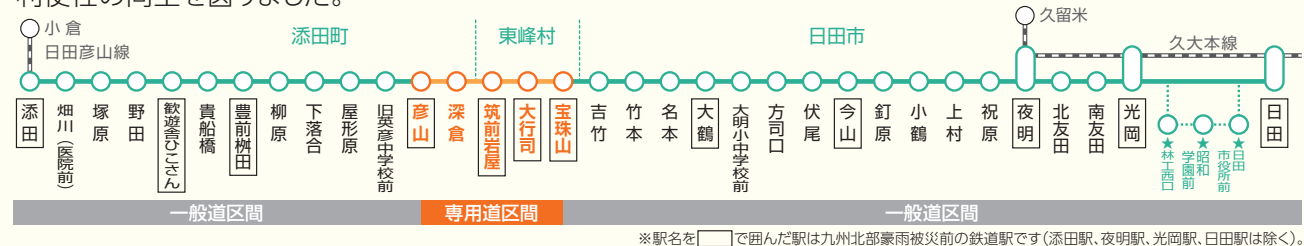
開業後はおかげさまで、大変多くのお客さまにご利用いただいています。この秋からは水素燃料電池バスの実証運転を開始。地域の皆様とともに、今後もBRTひこぼしラインを盛り上げていきたいと考えています。



営業部企画課
(BRT企画運営グループ)
西羅 悠平

BRT ひこぼしライン概要

BRTひこぼしラインでは、彦山駅～宝珠山駅間の線路敷地を「BRT専用道」に整備(14.1km)するとともに、添田駅～彦山駅及び宝珠山駅～日田駅間については、地域住民の生活圏に近い「一般道」を走行することで、利便性の向上を図りました。



コンセプト

ひと、地域、みらいにやさしい

ご利用のお客さまや地域にお住まいの方にとって、さらに環境にも「やさしい」交通機関であるとともに、緑豊かな沿線のみらいを「やさしく」つなげるBRTを目指します。

BRT愛称名

BRTひこぼしライン(正式名称:日田彦山線BRT)

日田彦山線沿線の地域の想いを乗せ、未来に向け駆け抜けていく「日田彦山線の星」となるように願いを込めて命名しました。

車両デザイン

外装デザインは、“おりひめの羽衣”をイメージしており、色とりどりにきらめく地域の魅力を6色で表現しています。羽衣をはためかせながら、走る姿をぜひご覧ください。



地域からのメッセージ

九州北部豪雨では、美しかった故郷が一瞬にして破壊され、当社も貯蔵タンクや倉庫、田んぼも濁流の被害を受けました。それから6年。BRTひこぼしラインへと生まれ変わり、当社の前にも新たに駅が出来ました。ぜひBRTでお越しいただき、地元の人々に触れ、郷土の料理と地酒を楽しんでください。そして、蔵見学を通じ日本酒造りが地域農業や文化に根付いている姿をご覧ください。老舗の歴史は常に革新を積み上げてきた努力の結果だと思います。これからも故郷の未来を創造し、BRTひこぼしラインとともに新たな歴史を築いていけるよう励んでいきます。



株式会社 井上酒造
代表取締役社長 井上 百合 さん
(大分県日田市・最寄り駅:方司口駅)

地域との取り組み

ルート・ダイヤ設定

地域の皆さまのご要望の多かった朝通学時間帯を中心に、鉄道時代と比べて約1.5倍の運行本数を設定。また日田市内の高校を経由するルートの新設し、利便性の向上を図りました。



沿線でのイベント

JR九州ウォーキング「日田彦山線つながるウォーク」を沿線自治体さまとともに開催し、沿線の魅力発信を行いました。



BRT駅ワークショップ

地元小学生とともにBRT駅に設置するベンチづくりのワークショップを実施しました。地域の皆さまとともにBRTをつくり上げていく取り組みとなりました。



環境への配慮

福岡県及びCommercial Japan Partnership Technologies株式会社とともに、環境にやさしい次世代エネルギーである水素を活用した燃料電池小型バスの実証運転を開始しました。



BRTの詳しい
情報はコチラ



日田彦山線BRT
ひこぼしライン

長崎の陸の玄関口に 新たなにぎわいが誕生！

2023年11月10日、JR長崎駅ビルに新たな大型商業施設「アミュプラザ長崎新館」が開業しました。

九州及び長崎初出店となる魅力溢れる店舗が多数出店し、再整備が進められている広大な駅前広場では、四季折々のイベントを実施するなど、駅周辺に新たな賑わいと交流を創出します。また、本施設の5階と6階には駅隣接の利便性を誇る長崎最大級の最新鋭のオフィス「JR長崎駅ビル・オフィス」が誕生し、7階から13階には「長崎マリオットホテル」が2024年初頭の開業を予定しております。

国際観光都市長崎の陸の玄関口にて多様なお客さまをお迎えするとともに、中心市街地にも賑わいをつなぎ、長崎の元気をつくってまいります。

COMMENT

アミュプラザ長崎新館には、長崎初出店の39店舗、九州初出店の3店舗を含む計86店舗が新たに出店いたしました。ファッションからインテリア、アミューズメントまで幅広い店舗を通じて、新しいライフスタイルを提案するとともに、同日に開業したJR長崎駅ビル・オフィスも併せて、長崎の陸の玄関口に新たな交流が生まれています。アミュプラザ長崎本館・新館・長崎街道かもめ市場の3館にて長崎がより一層賑わいに溢れるよう取り組んでまいりますので、新しくなったアミュプラザ長崎に是非お越しください。



株式会社 JR長崎シティ
山下 凜子



アミュプラザ長崎 新館

AMU
NAGASAKI

詳しくはコチラ▶



※パースはイメージです。

長崎マリオット
ホテル

JR長崎駅ビル・
オフィス

アミュプラザ長崎
新館

長崎街道
かもめ市場

アミュプラザ長崎
本館

JR九州
ホテル長崎

JR長崎駅ビル

眼下に夜景を望む アウトドアラグジュアリー

油山市民の森等リニューアル事業の一環として、複合体験型アウトドア施設「ABURAYAMA FUKUOKA」が本年4月に開業しました。開業以降、キャンプ場やレストラン、コワーキングスペースが順次開業し、来春には宿泊施設「Snow Peak YAKEI SUITE」が誕生します。建築家・谷尻誠氏が手掛ける、屋内外がシームレスに繋がるヴィラ、コテージでは、ミシュランシェフ・吉武広樹氏がつくる地元の食材を活かしたフレンチをご堪能いただけます。YAKEI SUITEでしか体験できないアウトドアラグジュアリーをご期待ください。

COMMENT

寒いときには焚火やサウナで暖をとり、火照った身体を水風呂で冷ます。室内に吹きぬける心地よい風に身を委ね、自然の音に耳を澄ます。そんな自然本来の姿と丁寧に向き合う時間を「YAKEI SUITE」で過ごしてみませんか。

JR九州リージョナル
デザイン株式会社 幸山 祐介



ABURAYAMA FUKUOKA

[ABURAYAMA FUKUOKA]

詳しくはコチラ



人生100年時代の 新しいシニアライフを提案

福岡市の「^{すのこ}簗子小学校跡地活用方針」に基づき、JR九州グループと桜十字グループの共同プロジェクトとして、約7,400㎡の敷地にJR九州シニアライフサポートが運営する高品質な有料老人ホーム「SJRザ・クラス大手門」が建設され、外来機能やデイケアを提供する桜十字グループの病院棟も併設されます。

地域の賑わいや魅力づくりの拠点、災害時の避難場所としても期待され、シニア世代の多様なライフスタイルに応えるこのプロジェクトは、都心に近い優れた立地を活かし、2024年1月の開業に向けて進行中です。

COMMENT

「SJRザ・クラス大手門」は、168室を備える自立の方向けの都市型シニアレジデンスです。健康に気を配った食事、ゲストルーム、大浴場、シアタールーム、スカイラウンジなどがあり、フロントサービス、24時間の見守り、健康相談などのサポートを提供し、シニア世代の快適な生活を支えます。

JR九州シニアライフ
サポート株式会社 加治井 良政



SJRザ・クラス大手門 外観

[SJRザ・クラス大手門]

詳しくはコチラ

